

コミュニティ活動状況調査 (住民意識調査)

調査ご協力のお願い

皆さまには、日ごろから町政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、今回送付させていただきました「コミュニティ活動状況調査(住民意識調査)」は、第6次芦屋町総合振興計画に対する住民の皆さまの評価や、今後のまちづくりに対する意向などを把握するために実施するものです。

また、過去に実施したコミュニティ活動状況調査結果との比較・分析を行うことで、町の取り組みなどに関する課題を抽出し、今後の取り組みに活かそうとするものです。

今回の調査は、本町在住の 18 歳以上の方の中から 2,000 名の皆さまに本調査票をお送りさせていただきました。調査票に記入された内容につきましては、統計的な処理をしたうえで活用させていただくものであり、個人が特定されることは一切ございませんので、皆さまにご迷惑をおかけすることはありません。また、ご回答いただいた内容は、調査の目的以外には使用いたしません。

お忙しい中誠に恐縮ではございますが、本調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年 11 月

芦屋町長 波多野 茂丸

★ あて名のご本人がお答えください。

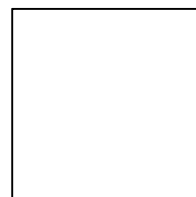
★ 回答方法は、以下のいずれかの方法でお願いします。

1. この調査票に直接記入して郵送回答

- 次のページの「ご記入にあたってのお願い」をお読みになって、お答えください。

2. インターネットによる回答

- お手持ちのスマートフォン等で、右記二次元バーコードを読み込んでお答えください。または、下記 URL より回答画面に進み、お答えください。(回答は 1 人 1 回、ご本人のみです)
- 回答時には下記の ID・パスワードの入力が必要です。



アンケートフォーム URL	
ID	
パスワード	

- 11月15日(金)までに回答を終えていただくようお願いします。

【調査に関するお問い合わせ先】

芦屋町役場 企画政策課 企画係

電話：(093) 223-3570 (直通) FAX：(093) 223-3927

ご記入にあたってのお願い

- 調査票や同封の返信用封筒に氏名や住所を記入する必要はありません。
- 回答の方法は、設問によって「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」など指定されていますので、その指示に従ってください。
- ご記入いただいた調査票は、11月15日（金）までに、三つ折りにして同封の返信用封筒に入れて投函してください。（切手と記名は必要ありません）
- インターネットでご回答いただく場合、調査票の提出は不要です。

コミュニティ活動状況調査（住民意識調査） 調査票

あなたご自身のことについて

問1 お住まいの小学校区

- | | | |
|-----------|------------|-----------|
| 1. 芦屋小学校区 | 2. 芦屋東小学校区 | 3. 山鹿小学校区 |
|-----------|------------|-----------|

問2 性別

- | | |
|-------|------------------|
| 1. 男性 | 3. どちらでもない/わからない |
| 2. 女性 | 4. 答えたくない |

問3 年齢

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 10 歳代 | 5. 50 歳代 |
| 2. 20 歳代 | 6. 60 歳代 |
| 3. 30 歳代 | 7. 70 歳以上 |
| 4. 40 歳代 | |

問4 職業（主なもの1つに○）

- | | |
|------------------|---------------------------------|
| 1. 農林漁業 | 7. 金融・保険・不動産業 |
| 2. 製造業、工業 | 8. 公務員 |
| 3. 建設業 | 9. 主婦・主夫（専業） |
| 4. 商業（小売、卸売、飲食） | 10. パート・アルバイト |
| 5. サービス業（公務員を除く） | 11. 学生・無職 |
| 6. 運輸通信業 | 12. その他（ ） |

問5 家族構成（※一緒にお住まいのご家族についてお答えください）

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 単身者（1人住まい） | 4. 三世家族（夫婦・こども・孫など） |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他（ ） |
| 3. 二世家族（夫婦とこどもなど） | |

問6 芦屋町での通算居住年数

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 1年未満 | 4. 10年以上 20年未満 |
| 2. 1年以上 5年未満 | 5. 20年以上 30年未満 |
| 3. 5年以上 10年未満 | 6. 30年以上 |

町の暮らしやすさについて

問7 芦屋町は住みやすいと感じていますか。(1つに○)

- 1. 住みやすい
- 2. まあまあ住みやすい

- 3. あまり住みやすくない
- 4. 住みにくい

(問7で「1」「2」を選んだ方におたずねします。)

問7-1 どのような点で住みやすいと感じていますか。(主なもの3つに○)

- 1. 住宅価格、家賃が適当、安い
- 2. 買い物など日常生活が便利
- 3. 交通の便がよい
- 4. 職場、学校が近い
- 5. のどかさがあって、静かな居住環境
- 6. 自然が豊か
- 7. 魅力的なイベント、行事がある
- 8. 治安がよい
- 9. 近所づきあいがよい
- 10. 町のイメージがよい
- 11. 子育て支援が充実している
- 12. 高齢者、障がい者福祉が充実している
- 13. 医療環境が充実している
- 14. 学校の教育内容、環境がよい
- 15. 定住に関する補助が充実している
- 16. 都市基盤が整備されている
- 17. 親戚、知り合い、友人が近くにいる
- 18. 親、こどもが近くにいる
- 19. その他

()

(問7で「3」「4」を選んだ方におたずねします。)

問7-2 どのような点で住みにくいと感じていますか。(主なもの3つに○)

- 1. 住宅価格、家賃が適当でない、高い
- 2. 買い物など日常生活が不便
- 3. 交通の便がよくない
- 4. 職場、学校が遠い
- 5. 居住環境が騒がしい
- 6. 自然が少ない
- 7. 魅力的なイベント、行事がない
- 8. 治安がよくない
- 9. 近所づきあいがよくない
- 10. 町のイメージがよくない
- 11. 子育て支援が充実していない
- 12. 高齢者、障がい者福祉が充実していない
- 13. 医療環境が充実していない
- 14. 学校の教育内容、環境がよくない
- 15. 定住に関する補助が充実していない
- 16. 都市基盤が整備されていない
- 17. 親戚、知り合い、友人が近くにいない
- 18. 親、こどもが近くにいない
- 19. その他

()

問8 今後も芦屋町に住み続けたいですか。(1つに○)

- 1. ずっと住み続けたい
- 2. 当分住み続けたい

- 3. いずれ町外に出ていきたい
- 4. わからない

(問8で「1」「2」を選んだ方におたずねします。)

問8-1 どのような点で今後も住み続けたいと思いますか。(主なものを3つに○)

- 1. 住宅価格、家賃が適当、安い
- 2. 買い物など日常生活が便利
- 3. 交通の便がよい
- 4. 職場、学校が近い
- 5. のどかさがあって、静かな居住環境
- 6. 自然が豊か
- 7. 魅力的なイベント、行事がある
- 8. 治安がよい
- 9. 近所づきあいがよい
- 10. 町のイメージがよい
- 11. 子育て支援が充実している
- 12. 高齢者、障がい者福祉が充実している
- 13. 医療環境が充実している
- 14. 学校の教育内容、環境がよい
- 15. 定住に関する補助が充実している
- 16. 都市基盤が整備されている
- 17. 親戚、知り合い、友人が近くにいる
- 18. 親、こどもが近くにいる
- 19. その他

[]

(問8で「3」を選んだ方におたずねします。)

問8-2 どのような点でいずれ町外に出ていきたいと思いますか。(主なものを3つに○)

- 1. 住宅価格、家賃が適当でない、高い
- 2. 買い物など日常生活が不便
- 3. 交通の便がよくない
- 4. 職場、学校が遠い
- 5. 居住環境が騒がしい
- 6. 自然が少ない
- 7. 魅力的なイベント、行事がない
- 8. 治安がよくない
- 9. 近所づきあいがよくない
- 10. 町のイメージがよくない
- 11. 子育て支援が充実していない
- 12. 高齢者、障がい者福祉が充実していない
- 13. 医療環境が充実していない
- 14. 学校の教育内容、環境がよくない
- 15. 定住に関する補助が充実していない
- 16. 都市基盤が整備されていない
- 17. 親戚、知り合い、友人が近くにいない
- 18. 親、こどもが近くにいない
- 19. その他

[]

町の取り組みに対する満足度・重要度について

問9 芦屋町のこれまでの取り組みについて、あなたはどのくらい満足し、また、重要とお考えですか。（各項目について、「満足度」、「重要度」からそれぞれ1つずつに○）

あなたの考え 項目 代表的な事業など	満 足 度					重 要 度					
	満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない	わからない	
1	公共交通機関の利便性										
	・町内を運行する北九州市営バス、芦屋タウンバスの路線や運行本数、巡回バスの運行など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	道路網の利便性や生活道路の整備										
	・幹線道路、身近な生活道路の利便性、整備の状態など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	交通安全の推進										
	・交通安全運動の実施、カーブミラーや道路照明などの交通安全施設の設置状況など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	上水道の安定供給										
	・北九州市による水道の安全・安定供給など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	下水道の管理運営										
	・下水道施設の維持管理など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	地震や風水害などの防災対策										
	・自主防災組織への支援、防災訓練の実施、防災無線や防災マップの整備、避難所の設置状況など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	火事などの消防対策										
	・迅速な消火活動、消防団活動の支援など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	犯罪などの防犯対策										
	・自治防犯組合などの町内巡回活動の支援、見回りの強化、防犯街灯や防犯カメラの設置など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	町並み、景観の向上										
	・花壇の整備、街路樹の剪定、誘導看板や総合案内板などの整備状況など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10	公園や緑地の充実										
	・中央公園、海浜公園、夏井ヶ浜はまゆう公園などの維持や整備など	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問9のつづき

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満 足 度					重 要 度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	極めて重要	重要	でない	あまり重要でない	わからない
11	ごみの資源化や減量化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・自治区などによる資源物の集団回収奨励制度、生ごみ処理容器やダンボールコンポストなどの助成制度など										
12	海や川などの自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・ラブアース活動(海岸線や河川の一斉清掃)など										
13	生活環境の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・不法投棄防止パトロール、放置自転車対策、不法係留船対策など										
14	農業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・新規就農者への就農支援、用水路やため池などの維持や整備など										
15	漁業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・漁港や漁業施設の維持や整備など										
16	商業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・にこにこ商品券・高額商品券発行の補助、商工業者への運営や設備資金の借入支援など										
17	商店街などの中心市街地の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・商業者への支援や企業誘致、空店舗活用補助制度など										
18	観光の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・国民宿舎・レジャープールアクアシアン・芦屋海水浴場の運営、観光情報の発信、芦屋港レジャー港化の推進など										
19	イベントの開催	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・あしや砂像展の実施、花火大会や祭りあしやなどの開催支援など										
20	地域医療の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・芦屋中央病院の医療機器の充実や町内の医院との連携など										
21	健康づくり事業の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・特定健診・がん検診・乳幼児健診の実施、健康・運動教室や保健指導・栄養指導の実施など										

問9のつづき

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満 足 度					重 要 度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
22	高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・介護予防事業、地域交流サロン事業や配食サービスなどの在宅福祉サービスの実施など										
23	障がい者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・公共施設のバリアフリー化、福祉タクシーチケット給付、手話通訳者の派遣、障がい児デイサービス「芦屋すてっぷくらぶ」の運営など										
24	児童福祉、子育て支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・子ども医療費の助成、学童クラブの運営、保育所などの利用、子育て支援センターの運営や育児教室・相談の実施、小中学校の給食費無償化、小中学校・高校生等の通学費の補助など										
25	学校教育と就学前の教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・小中学生への放課後補習授業（放課後塾、イブニングスタディなど）の実施、英語教育の充実（外国語専科教員の配置、英検受験料補助など）、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・中学校の連携 ICT（情報通信技術）教育・特別支援教育の推進など										
26	生涯学習の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・各公民館講座、祖父母学級、同好会活動などの推進、文化協会への活動支援など										
27	公民館などの社会教育施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・中央公民館、東公民館、山鹿公民館、図書館、町民会館などの運営など										
28	人権教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・人権まつり、人権講演会の実施、人権カレンダーの発行や人権啓発の実施など										
29	地域などのコミュニティの活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・自治区活動への支援、自治区担当職員制度（職員が地域活動に参加し、町民による自主的な地域づくりのサポートを行う活動）の推進など										

問9のつづき

あなたの考え 項目 代表的な事業など		満足度					重要度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	極めて重要	重要	でない	あまり重要でない	わからない
30	レクリエーション、スポーツの振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・総合体育館・小体育館などの体育施設の管理運営、スロートレーニングなど健康づくり講座の開催、スポーツ大会や体育協会への支援など										
31	歴史・文化の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・芦屋釜復興への取り組み、芦屋釜の里の運営やさくらコンサートなどの事業、歴史の里の運営や企画展の実施、ギャラリーあしやの運営など										
32	国際交流の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・国際交流協会への支援、小学生を対象とした英語体験活動、中学生を対象とした海外ホームステイ事業、小中学校での外国人とのオンライン英会話授業の実施など										
33	男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・男女共同参画社会の実現に向けての啓発や講演会の実施など										
34	雇用対策や就業環境の向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・企業誘致を促進する条例、創業等促進支援事業補助金制度など										
35	町内情報通信基盤の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・芦屋釜の里、レジャープールアクアシアン、マリンテラスあしや、町民会館、総合体育館、中央公民館、役場庁舎への無料公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備など										
36	町の情報の積極的な公表・発信	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・広報あしやの発行、出前町長室、出前講座、町のホームページ、公式LINEなどの各種SNS運営、KBCテレビdボタン広報誌、地域情報伝達システムの戸別受信機など										
37	まちづくりへの住民参画・協働	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・住民と行政との情報の共有、パブリックコメントの実施、計画などへの住民の意見の反映など										

問9のつづき

あなたの考え 項 目 代表的な事業など		満 足 度					重 要 度				
		満足	やや満足	やや不満	不満	わからない	極めて重要	重要	あまり重要でない	重要でない	わからない
38	ボートレース事業の振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・売上向上に向けた取り組み(電話投票の拡大、キャッシュレス投票の促進)、来場者増加に向けた取り組み(各種イベント、モーヴィ芦屋)、夢リアホールの活用、無料公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備など										
39	行財政改革の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	・自主財源の確保、効率的な行政運営の推進など										

その他、まちの重点的な取り組みなどについて

◆地域について

問 10 ふだん近所の方とどの程度の付き合いをされていますか。(1つに○)

1. 近所の方とは、用事を頼めるほどかなり親しい
2. 近所の方と会えば、世間話をする仲である
3. 近所の方と会えば、あいさつを交わす程度である
4. 近所の方の顔は知っているが、話はしない
5. 近所付き合いはない

問 11 自治区に加入していますか。(1つに○)

1. 加入している
2. 加入していない

問 12 自治区の活動に今後どのような活動が必要だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 防災に関する活動や取り組み(防災訓練や災害が起きたときの対応など)
2. 防犯に関する活動や取り組み(防犯パトロール、防犯街灯の点検など)
3. 交通安全のための活動(交通安全指導、交通安全教室など)
4. こどもを地域で守り育てる取り組み(あいさつ運動、見守り活動など)
5. こどもの健全育成に関する活動(野外活動、高齢者とこどもの交流活動など)
6. 環境美化活動(地域一斉清掃、花いっぱい運動、公園の美化活動など)
7. ごみの減量・リサイクル推進のための活動
(資源物の回収、生ごみ堆肥化(ダンボールコンポスト)の推進など)
8. 健康づくりの活動(健康教室、ウォーキングなど)
9. 地域の行事やイベントなどの交流活動
(盆踊り、夏祭り、運動会、自治区公民館での趣味・教養活動など)
10. 高齢者や障がい者への福祉活動(見守り、生活支援など)
11. その他 ()
12. わからない

◆環境問題への取り組みについて

問 13 日ごろから環境問題について、どのような取り組みをされていますか。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 資源物集団回収への協力 | 4. 公共交通機関の利用 |
| 2. ごみの分別 | 5. その他 () |
| 3. 節電・節水 | |

◆防災について

問 14-1 地震や風水害に備えてどのようなことが必要と考えていますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 地域の防災組織の確立
2. 日ごろの近所付き合い
3. 避難場所の確認
4. ハザードマップの確認
5. 防災に関する学習
6. 防災用品（土のう、家具の転倒防止グッズ等）の準備
7. 非常時用備蓄品（食料、飲料水等）の準備
8. その他（ ）

問 14-2 地域情報伝達システムの戸別受信機の設置状況について教えてください。(1つに○)

1. 設置していて、内容も確認している 3. 設置していない
2. 設置しているが、内容は確認していない 4. 受け取っていない

◆観光の活性化について

問 15 町の観光をより推進するために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 花火大会や砂像展などのイベントの実施・充実
2. 洞山や海水浴場をはじめとする観光地の整備
3. 芦屋港レジャー港化の推進
4. 芦屋釜の振興及び芦屋釜の里の整備
5. 観光地（夏井ヶ浜はまゆう公園、海浜公園、レジャープールアクアシアン、芦屋海岸、洞山など）の活用や清掃などの維持管理・自然環境の保持
6. 観光情報やイベントなどの周知・PR
7. 特産品やグルメの開発
8. 観光に携わる人材の発掘・育成
9. 創業・起業の支援
10. 観光消費額向上の取り組み
11. 観光ルートマップなどの作成
12. その他（ ）

◆教育について

問 16 町の小中学校の教育についてどう評価しますか。(1つに○)

- | | |
|------------|----------|
| 1. 大変良い | 4. 良くない |
| 2. まあまあ良い | 5. わからない |
| 3. あまり良くない | |

問 17 町の小中学生等に対する教育を向上するために、今後どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 学校において、学力向上のために学習指導の充実を進める |
| 2. 学校において、心の教育（道徳や生き方の指導）の充実を進める |
| 3. 学校において、体力を高める授業の推進を図る |
| 4. 学校において、外部指導員や地域のスポーツクラブを活用した部活動の推進を図る |
| 5. 学校において、タブレットや電子黒板などを活用した ICT（情報通信技術）教育の充実を進める |
| 6. 家庭において、基本的な生活習慣（早寝、早起き、朝ごはんなど）の定着を進める |
| 7. 家庭において、児童生徒が家庭学習する時間を確保する |
| 8. 家庭において、親子の会話や読書の時間を確保する |
| 9. 地域において、住民が学校行事や教育的な催しに積極的に参加する |
| 10. 地区のこども会や、校区育成会議などのこどもを育てる活動を推進する |
| 11. その他（ ） |

◆協働のまちづくりについて

問 18 ボランティア活動に参加していますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 定期的に参加している | 3. 興味はあるが、参加していない |
| 2. とくとき参加している | 4. 興味がなく、参加していない |

問 19 町の計画や取り組みについて関心を持っていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. 持っている | 3. どちらかといえば持っていない |
| 2. どちらかといえば持っている | 4. 持っていない |

問 20 町は、住民の意見をまちづくりに反映していると思いますか。(1つに○)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. よく反映している | 4. まったく反映していない |
| 2. まあまあ反映している | 5. わからない |
| 3. あまり反映していない | |

問 21 住民の意見をもっと反映するために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。
(主なもの2つに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 町と住民の情報の共有を積極的に進める |
| 2. 町の計画づくりに、住民が参画する機会を増やす |
| 3. 町の計画づくりの際に、住民の意見を聞く機会を増やす |
| 4. 町が設置する委員会の委員を住民から公募する。または公募枠を増やす |
| 5. 町が実施した事業の成果を評価する機会に、住民が加わるようにする |
| 6. 住民が事業を提案し、住民が事業を行えるような制度をつくる |
| 7. その他 () |

問 22 まちづくりを行う際、住民の意見を集めるために、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。(主なもの2つに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. アンケート調査（意識調査）を定期的に行う |
| 2. 広報を通じた意見募集を定期的に行う |
| 3. 町のホームページに書き込みコーナーを設置する |
| 4. 町内各所に意見箱を設置する |
| 5. 住民相談の窓口や機会を増やす |
| 6. 町長が住民と対話する機会を充実する |
| 7. 町職員が日常的に町に出て住民の声を聞く機会を増やす |
| 8. 必要ない |
| 9. その他 () |

◆インターネット環境、情報入手経路について

問 23 普段の生活でインターネットを利用していますか。(1 つに○)

- 1. 利用している
- 2. 利用していない
- 3. わからない

問 24 ご自宅にある情報通信機器を教えてください。(あてはまるものすべてに○)

- 1. スマートフォン
- 2. タブレット端末
- 3. パソコン
- 4. ゲーム機器
- 5. 持っていない
- 6. その他 ()

問 25 町の情報を得るために、活用しているものを教えてください。
(あてはまるものすべてに○)

- 1. 広報あしや
- 2. 町ホームページ
- 3. 町公式LINE
- 4. 町公式Instagram
- 5. 町公式フェイスブック
- 6. KBCテレビ d ボタン広報誌
- 7. 地域情報伝達システムの戸別受信機
- 8. わからない
- 9. その他 ()

◆デジタル化の取り組みについて

問 26 町のデジタル化の取り組みについてどう評価しますか。（1 つに○）

- | | |
|------------|----------|
| 1. 大変良い | 4. 良くない |
| 2. まあまあ良い | 5. わからない |
| 3. あまり良くない | |

問 27 町のデジタル化を進める上で、どのような事業・行政サービスを期待しますか。（あてはまるものすべてに○）

- | |
|--|
| 1. 役場の窓口が1本化される（全ての手続きが1つの窓口で完結する） |
| 2. 役場の手続きやイベントの申し込み、施設の利用予約が自宅のパソコンやスマートフォンから利用できる |
| 3. 役場に問い合わせたい時、いつでも AI（人工知能）が応答してくれる |
| 4. 町の公共料金や施設使用料などをキャッシュレス（例. PayPay）で支払いできる |
| 5. 自治区の回覧板などがスマートフォンに配信される |
| 6. パソコンやスマートフォンの操作に関する講座などを受けられる |
| 7. 役場や町の店舗において、マイナンバーカードを利用することで、様々な特典が受けられる |
| 8. 災害情報や防犯情報がリアルタイムにスマートフォンで受け取れる |
| 9. 町の窓口で閲覧できる情報などがインターネット上でも取得できる |
| 10. その他（ ） |

◆新型コロナウイルス感染症などについて

問 28 新型コロナウイルス感染症などの支援として有効だと思った施策を教えてください。(主なものの5つに○)

1. 全町民向け支援事業（給付金の支給、商品券の配布）
2. 全世帯向け支援事業（上下水道代・電気代給付金、ごみ袋配布、お米購入補助券配布）
3. 高齢者向け支援事業（給付金の支給）
4. 医療・介護従事者支援事業（給付金の支給）
5. 低所得世帯への支援事業（給付金の受給）
6. 子育て世帯向け支援事業（給付金の支給）
7. ひとり親世帯等への支援事業（給付金の支給）
8. 大学生向け支援事業（給付金の支給）
9. こどもたちへのプレゼント事業（花火、モーヴィ芦屋無料券配布）
10. プレミアム商品券プレミア率上乘せ事業
11. 事業者向け支援事業（給付金の支給、家賃軽減など）
12. 飲食店支援事業（テイクアウト等事業支援、感染防止対策助成、家賃軽減など）
13. 新型コロナウイルス感染症自宅療養者向け支援事業（食料品の無償提供等）
14. 就労が必要な人の緊急雇用事業
15. インフルエンザ予防接種費用助成事業
16. 公共交通利用促進支援事業（特別価格でのバス回数券、タクシーチケットの販売）
17. 酸性電解水の無償配布
18. 公共施設の整備事業（手洗い台水栓自動化、図書除菌機の整備）
19. サプライズ花火事業
20. その他（

）

今後の芦屋町について

問 29 芦屋町が今後 10 年間のまちづくりで、特に力を入れるべきことはどれだと思いますか。
(主なもの2つに○)

1. 住民同士、住民と行政が互いに手を取りあう「住民協働のまち」
2. 防災・防犯に力を入れる「安全・安心なまち」
3. 子育て支援や教育・学習支援が充実した「子育て・教育のまち」
4. 高齢者や障がい者も安心して住みつづけられる「福祉のまち」
5. 住民一人ひとりの健康を支援する「健康づくりのまち」
6. 農林水産業や商工業の担い手、新しい産業が育つ「産業振興のまち」
7. 様々な資源を活かし町外から多くの人を訪れる「観光・交流のまち」
8. 歴史や伝統文化、芸術を大事にする「歴史と文化のまち」
9. 豊かな自然資源に恵まれた「自然環境のまち」
10. 快適な住環境や公共交通網等が整備された「住みやすいまち」
11. 移住・定住を促進する「住みたいまち」
12. 学びやスポーツ活動などにより心豊かな人が育つ「生涯学習のまち」
13. その他（ ）

最後に、芦屋町のまちづくりについて、ご意見などご自由にお書きください。



ご協力ありがとうございました。